

競技注意事項

1. 規則

本大会は2017年（公財）日本陸上競技連盟規則並びに本大会申し合わせ事項により実施する。ただし、児童である年齢を考慮した教育的配慮のもと競技を運営します。

2. 練習

練習は安全確保のため、指定された場所を利用してください。

3. 受付

- ・本部前の受け付け場所で、クラブ・学校単位で責任者が午前8時00分～9時00分までに一括して受付してください。
- ・ナンバーカードは一括して渡します。競技終了後は番号順に封筒に入れて一括して返却してください。紛失、破損等の場合は弁償して頂きます。安全ピンはチームで用意してください。

4. 招集

(1) 招集場所

- ①招集場所は100mのスタート地点のスタンド下に設けます。
- ②出場者は自分の出場する種目ごとに招集所で自分の名前をチェックし、その後は競技役員の案内に従って待機してください。
☆招集に遅れた者は棄権とみなし、競技には出場できません。

(2) 招集時間

- ①競技開始予定時刻の40分前から、トラック競技は20分前、フィールド競技は30分前までに済ませて遅れないようにしてください。

(3) ナンバーカード等

- ①ナンバーカードは、胸につけてください。
- ②トラック競技はレーンナンバーカードを腰部分の右側に付けてください。
☆レーンナンバーカード及び安全ピンはレース終了後直ちに返却してください。

- (4) リレー競技に出場するチームはオーダー用紙を、競技開始予定時刻の60分前までに招集所に提出してください。オーダー用紙は招集所にあります。

5. 競技方法

- ①トラック競技の計時は写真判定で行います。
- ②800mはオープンによるスタンディングスタートとし、それ以外のトラック競技のスタートはクラウチングスタートとします。ただしスタートブロックを使えない児童にはスタンディングスタートでも可とします。
- ③80mハードルは小学生用ハードルを使用し、下記の規定で行います。
 - ・スタートから第1ハードルまで13m・高さ70cm・ハードル9台・インターバルは7m・最終ハードルからフィニッシュまでは11mです。☆不正出発は同一出場者が2回で失格とし、失格者はオープン扱いとします。
- ④希望する者はスパイクの使用を認めます。ただし、素足は禁止します。
- ⑤走幅跳、ジャベリックボール投は3回の試技とします。ジャベリックボール投の助走は10m以内とします。

⑥走高跳の跳躍方法は、はさみ跳びで行います。

練習の高さは90cm、試技も90cmから1m35までは5cmごとにバーを上げ、それ以降は3cm刻みで上げます。

⑦リレー競技のバトンの受け渡しは、テイクオーバーゾーン手前の青ラインから助走ゾーンの使用を認めます。

6. その他

①プログラムに誤りがある場合は、本部庶務まで速やかに連絡してください。

②競技会で発生した障害については主催者側で応急措置をします。その後の治療等については、参加者各自で対応してください。

③氏名・学年・所属の情報はプログラム掲載、競技場でのアナウンス、記録掲示（ホームページへの掲載、報告資料への掲載を含む）以外は使用しません。

④記録証は競技出場者に渡します。チーム責任者が清書してください。

⑤付き添い者、応援者は正面スタンド及び芝生席を使用してください。正面スタンドでのテントの張り出し、及び最前列への横断幕等の張り出しは禁止します。

⑥競技場内への立ち入りは指定区域を除き禁止です。競技役員の指示に従ってください。

⑦競技終了後は清掃をしてください。ゴミは全て持ち帰ってください。

⑧貴重品は各自で保管し、紛失・盗難には十分注意してください。